

役 員 会 記 録

(令和6年2月22日)

出席者

白倉 賢二、村上 博和、込谷 淳一、鯉淵 典之、大山 良雄、松崎 利行、鈴木 忠、
宮久保純子、飯野 佑一、木谷 泰治、長嶋起久雄、山田 邦子、都築 靖、宮脇 修一、
高橋 育、横江 隆夫、斎藤 龍生、丸山 憲一、塚田 義人

報 告 事 項

1. 法人のその後の活動について

鈴木理事長から、令和6年度研究助成金等の選考を開始し、研究助成金Aコースは、18件、Bコースは12件の応募があり、第1次審査で絞り込みを行い、第2次審査を選考委員に依頼したこと。令和6年度海外留学助成金の申請者は1名であったこと。令和6年度神戸記念海外留学奨励賞の申請者は1名であり、2月26日に選考委員会を開催すること。各審査の結果は3月21日開催予定の理事会で決定することの報告があった。

2. 医学部代表者及び新任教授との懇談会について

白倉会長から、2月8日(木)18:30~刀城会館において、4年ぶりに実施し、石崎学長はじめ小湊医学部長、齋藤病院長等が出席。新任教授は12名中10名が出席し、盛況のうちに終了し、有意義な会となった旨の報告があった。

3. その他

会員の逝去について

松崎幹事長から、会員の逝去について報告があり、白倉会長より物故会員へ黙祷を捧げた。

霞 澤 國 俊 先生 (昭和25年卒) 令和5年11月10日 逝去

審 議 事 項

1. 新入生オリエンテーションについて

白倉会長から、資料1に基づき、今回はゆうすげ合宿研修が再開することにより、4月6日の土曜日に実施す旨の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、留学体験の報告を追加する等一部修正については、会長に一任することとした。

2. 各委員会委員の推薦について

白倉会長から、資料2について、現時点の一覧表であり、3月の理事会で決めたいが、拙速による弊害をさけるため、柔軟な対応を可能としたい旨の説明があり、審議の結果、承認された。

3. 学術集会補助金について

松崎幹事長から、資料3-1, 3-2, 3-3に基づき説明があり、審議の結果、資料3-1については10万円、3-2については5万円、3-3については10万円の補助をすることで承認された。

資料3-1

学術集会名：日本放射線腫瘍学会小線源治療部会第26回学術大会

期日・場所：令和6年5月24日(金)、25日(土) Gメッセ群馬(高崎市岩押町12-24)

申 請 者：群馬大学大学院医学系研究科腫瘍放射線学講座 教授 大野達也

資料3-2

学術集会名：第24回内視鏡的粘膜切除術/内視鏡的粘膜下層剥離術研究会(EMR/ES)研究会

期日・場所：令和6年7月14日(日)浜松町コンベンションホール5F(港区浜松町2-3-1)
申 請 者：群馬大学大学院医学系研究科消化器・肝臓内科学 教授 浦岡俊夫

資料3-3

学術集会名：第15回日本こども虐待医学会学術集会
期日・場所：令和6年8月31日(土)、9月1日(日)昌賢学園まえばしホール(前橋市南町3-62-1)
申 請 者：前橋赤十字病院 小児科 副部長 溝口史剛

4. 会報編集状況について

大山会報編集委員長から、資料4(会報273号4月20日発行予定)に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5. その他

- ・白倉会長から、北陸支部長の村本先生から、能登半島地震により、会員の中で一番の被害を受けている七尾市の佐原先生について、同窓会としてお見舞いや励ましの言葉を贈るなど、何らかの支援ができないかとの意見があった旨の紹介があり、意見交換の結果、本人に現況や要望等を確認の上対応することとした。
- ・松崎幹事長から、3月7日(木)18:30～退任教授記念送別会を開催する旨の告知があった。申込済みの者は、再確認願いたい。
- ・次回開催日時等について、令和6年3月28日(木)19:00～〔刀城会館〕